

## 2012（平成24）年度 特許情報普及活動功労者表彰

# 一般財団法人日本特許情報機構理事長賞 受賞者紹介【活用研究功労者】

一般社団法人情報科学技術協会 パテントドクメンテーション部会主査  
桐山 勉

### 業績概要

永年にわたり帝人株式会社において知的財産業務に従事され、指導的活躍をされてきました。同時に、外部団体においても知的財産業務の指導的役割を果たしており、2004年からは一般社団法人情報科学技術協会における「パテントドクメンテーション部会」の主査として、2006年からは「特許検索競技大会」の実行委員として、活躍されてきました。

そのパテントドクメンテーション部会の成果は、「情報プロフェッショナルシンポジウム」において、毎年発表されております。また、2011年に特許情報調査の経験及びノウハウをまとめた「特許調査の実践と技術50」を発行されました。同書は、特許調査手法を解説したもので、ノウハウや調査技術の深さは、調査担当者における良質な手引書となっています。

2009年に一般社団法人情報科学技術協会の「情報業務功労賞」を受賞されています。

国際的には、昨年から国際特許情報賞 (IPI-Award) の選考委員を務められています。

この度、一般社団法人情報科学技術協会からご推薦を受け、「活用研究功労者賞」を受賞できたのは、皆様にここまで育てて頂いた御蔭です。特許検索競技大会の実行委員を6年間も継続できたのも、委員の皆様のご尽力に励まされたからです。特許情報業務に携わることができ、これこそ自分の天職と感じております。この賞を光栄と思い、心から御礼申し上げます。有難うございます。

